

## 糸魚川市駅北大火被災者・関係者説明会 議事録

日 時	令和元年 7 月 18 日（木）10：30～11：50	場 所	糸魚川地区公民館 3 階大ホール
件 名	(1) 復興関連工事の予定について ①全体の工事予定について ②無電柱化工事について ③広場、公園等に面する雁木の整備について ④まちなか駐車場について ⑤市民公園の整備、利用について (2) にぎわい創出広場（駅北広場）の整備について (3) 駅北まちづくり戦略の策定について (4) その他		
出席者	糸魚川市	米田市長、見辺産業部長、五十嵐市民部長、丸山消防長、斉藤復興推進課長、五十嵐建設課長、渡辺企画定住課長ほか職員	
	被災者関係者	25 世帯 30 人（被災者関係者以外の一般参加者 5 人）	
	報 道	4 社	
<b>会 議 要 旨</b>			
1 開 会 2 あいさつ （米田市長）	<p>ご多用の中、被災者関係者説明会にお集まりいただきありがとうございます。今年 2 月に開催して以来、今年度に入って初めての開催になりますが、地区の夏祭り等、何かとお忙しいなかご参加いただき感謝申し上げます。</p> <p>大火から 2 年半余りが経過しました。被災地内の住宅や事業所の再建も概ね完了しようとしており、皆様のご協力により、ここまで進めてこられましたことに改めてお礼申し上げます。</p> <p>一定のめどが立ったものと感じておりますが、復興まちづくり計画を進めていくにあたっては、以前から課題であったにぎわいというものに向かっていきたいと思っております。今までのような形とは違って、少しじっくりと取り組まなければいけないというところに来たと思っております。まだまだ課題はありますが、中長期的なところを視野に入れながら進めていかなければなりません。そのような中で、現在、若い人やより多くの方の意見を聞きながら取り組んでいるところであります。</p> <p>少し話は変わりますが、先週、コミュニティ協議会の総会を小滝地区で開催させていただき、100 人弱の方からお集まりいただきました。小滝地区は人口が 200 人を切っていると思いますが、地域をあげて色々な活動をしていただいています。地域をあげて、誰一人欠くことなく参加しなければ、回っていかないという状況の中で取り組んでいるという活動報告がありました。内容をお聞きしますと、皆さん生き生きと取り組まれていて、本当のまちづくりやにぎわいづくりとは、こういうことではないかと感じたところです。高齢化率が進む状況が、この地域にも訪れるわけですが、悲観的にとらえるばかりではなく持続可能なまちを目指していかなければなりません。そうした状況にならないためにも若い人たちに魅力に感じてもらえるように進めています。しかし、若い人たちだけでは、まちづくりやにぎわいづくりはできない訳であり、住んでいる人たちが一致団結し、同じ目的、同じ目標に向かって進んでいくことが大切です。</p>		

そうしたことから、現在、まちづくりの方向性を皆さんから取りまとめたいただき、提示させていただきたいと思っています。ある程度、公園などの施設の方は出来てきているわけですが、それをどのように生かしていくか、何がにぎわいで何が必要なのかという方向性も作っていかねばなりません。1市2町が合併しても中心というのは変わらない訳ですし、新幹線という他の都市にないものも生かしながら進めていきたいと思っています。

今後も引き続き、皆様方からのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、開会の挨拶とさせていただきます。

### 3 全体説明

#### 説明(1)－①②

(1)－① 全体の工事予定について

(1)－② 無電柱化工事について

一括説明：五十嵐建設課長

#### 【質疑】

(男性1) 電線共同溝から無電柱化をしない路線で地上に出る部分の電柱は新設になるのですか？その場合は事前に設置場所等を相談していただけるのですか。

(五十嵐建設課長) 共同溝から地上に出るところには電柱が立つこととなります。出入り等に支障がないよう位置については予め隣接関係者に相談しご承諾いただいたうえで立てることとなります。

(男性2) 大町親水市民公園について、具体的にどういう公園になるのかという説明を受けていませんでした。窓の外にあたる場所に配電盤を置く予定になっていて位置を変更していただいたこともあり、近隣についてはもう少し細かな説明があっただけではと思います。カラスの糞害も多いのですが、無電柱化になるとよくなるのかもしれませんが、敷地近くに街灯設置を承諾したこともあり、そうした場所や公園にできる水路にカラスが集まるのではないかと考えています。公園だけに限ったことではありませんが、このような細かなことについても事前に説明いただき工事を進めていただきたいと思っています。

(伊井土木係長) 説明が不足していた点については、申し訳ございませんでした。少しでもわかりやすいように説明していきたいと思っておりますし、無電柱化と雁木の説明会も来月に予定しておりますので、ぜひご参加いただきたいと思っております。

(男性2) 私たちの要望、例えば樹木について今は小さいですが、成長すると店の看板等が見えなくなる恐れがありますので、細かく要望を聞いていただきたいと思っております。

(五十嵐建設課長) 以前も樹木が多すぎると防犯上の死角が出来てしまう等のご指導をいただきました。今後も隣接する方には、予め説明させていただいて工事等を進めていきます。

<p>説明(1)－③④⑤</p>	<p>(1)－③ 広場、公園等に面する雁木の整備について  (1)－④ まちなか駐車場について  (1)－⑤ 市民公園の整備、利用について  一括説明：五十嵐建設課長</p> <p><b>【質疑】</b>  (女性1) 市民公園の説明を聞いて素敵な公園になるんだなあと感じた反面、静かな感じもしました。今、にぎわい創出広場でサッカーをする子どもの姿も見かけます。広場に建物ができるとそういう場所も無くなるんだなと少し寂しい気もするので、可能であればネットでも張って子どもたちが自由に遊べる場所もまちなかにあれば、子どもたちも帰ってくるのではないかなと思います。  (男性3) たくさんある公園のなかに、例えばグラウンドゴルフができるスペースを設けていただくとありがたいです。</p> <p>(男性1) 五輪の聖火リレーについて、市内のルートは決定しているのですか。  ぜひ、被災した本町通りを通ってもらって、雁木が並ぶまちなみを見てほしい。また、雁木は代々受け継いできたものであり、補助制度もあるので、これからの方は協力してほしいと思いますし、市からもぜひお願いをしてほしいと思います。</p> <p>(米田市長) ルートは未決定ですが、復興五輪ということもあり、被災地内を通るよう考慮いただけていると思いますが、いずれにしても決定する前に要望していきたいと思います。雁木については、今年度、市がモデル的に整備するものを見ていただいて、取り組んでいただければ有り難く思います。</p>
<p>説明(2)</p>	<p>(2) にぎわい創出広場（駅北広場）の整備について  説明：齊藤復興推進課長</p> <p><b>【質疑】</b> なし</p>
<p>説明(3)</p>	<p>(3) 駅北まちづくり戦略の策定について  説明：齊藤復興推進課長</p> <p><b>【質疑】</b> なし</p>
<p>説明(4)</p>	<p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9/8 消防防災フェアのご案内</li> <li>・駅北広場内大火記録展示品の収集協力依頼</li> <li>・復興住宅の交流スペースの活用について</li> </ul>

<p>4 情報センター からのお知らせ</p> <p>5 閉会</p>	<p><b>【質疑】</b></p> <p>(女性2) 復興住宅に住まわせていただいております。ここまでしていただきことに感謝いたします。全国の知り合いに復興住宅への入居で生活が戻ったことを伝えると大変喜んでくれます。高齢でもあり、出来ることは少ないかもしれませんが、糸魚川の情報発信など、できる範囲で糸魚川のよいところを伝えていきたいと思っております。</p> <p>(荒川地域おこし協力隊の自己紹介)</p>
---	--